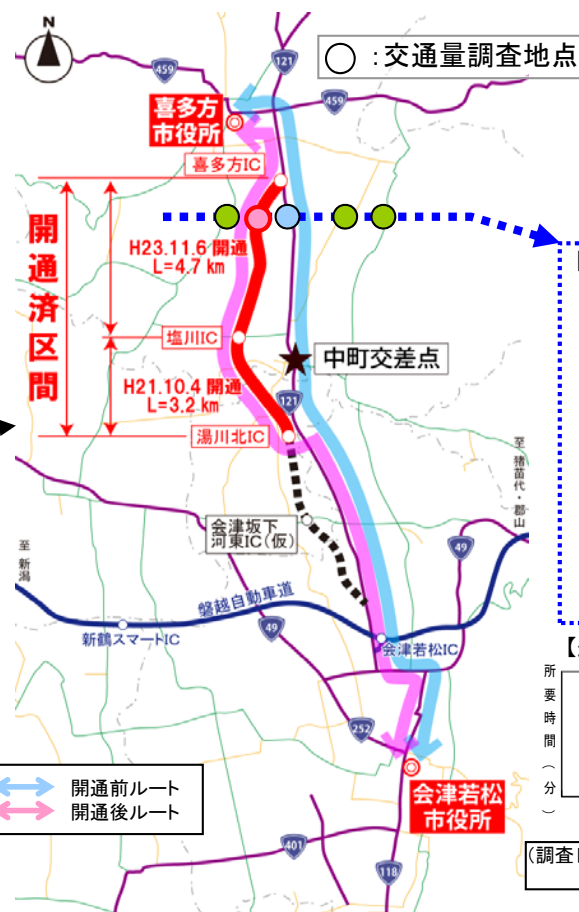


喜多方IC～湯川北IC間の開通により、通過時間が短縮・利便性が向上

- ・会津縦貫北道路と並行する国道121号は、休日観光期に渋滞が発生するなど、交通混雑が発生しやすい状況
- ・喜多方IC～湯川北IC間の開通で、国道121号の渋滞は緩和し、会津若松～喜多方間の所要時間は4分短縮(観光期は10分短縮)
- ・地域住民の9割が生活が便利になったことを実感



▲会津縦貫北道路(開通済区間)



900mの渋滞が発生



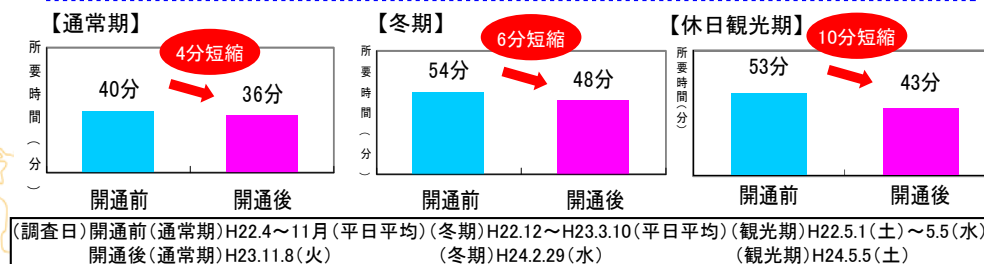
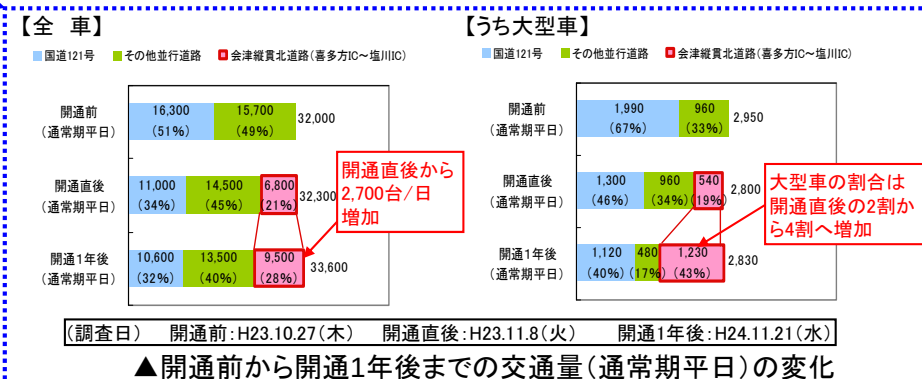
【開通前】

150mまで渋滞が緩和



【開通後】

▲開通前後の現国道121号中町交差点(GW期間中)の渋滞状況の変化

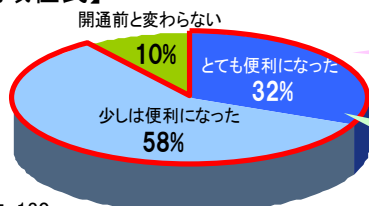


▲会津若松～喜多方間の開通前と開通後の所要時間の変化

地域の声

【地域住民】

Q.会津縦貫自動車道の開通で生活は便利になりましたか？



回答数:130

※会津若松市～喜多方市間を結ぶ国道121号または会津縦貫北道路を利用している方を対象に集計

会津縦貫北道路の開通により9割の方が生活が便利になったことを実感！

【便利になったと思う理由】

- ・(喜多方から)会津若松への通勤・買物が楽になった
- ・信号がなく歩行者がいないので安全に運転できる 等

【救急搬送】

- ・喜多方IC～湯川北IC開通後は、会津若松方面への救急搬送時に会津縦貫北道路を利用するようになり、搬送時間は平均で約2分短縮した。
- ・一定速度で搬送できるので、患者さんへの体への負担が軽減し、より安全な搬送が可能になった。(喜多方地方広域市町村圏消防本部)

【物流】

- ・開通直後は大型貨物車の利用が少なかったが、今は多くなってきている。会津縦貫北道路の方が早く目的地へ行けることが物流企業へも浸透してきている。(福島県トラック協会)